

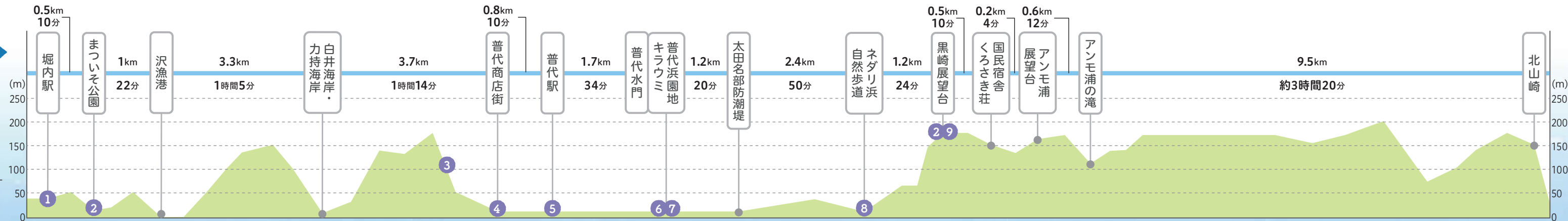


時間と距離は
おおよその目安です

時間と距離は
およその目安で



定番をCheck!
おすすめスポット



寄り道コース

三陸鉄道堀内駅

普代村の北の玄関口。「あまちゃん」では袖が浜駅として主人公アキの最寄駅。親友のユイがトンネルに向かって「アイドルになりたい!」と叫んだり、北鉄を通じた仲間との出会いと別れなど、数々の名シーンが生まれた場所。三鉄も写真撮影の観光客のために停車時間を長めにしている。

普代商店街

普代のメインストリート。地元ならではの食べ物から、靴、薬、電化製品に至るまで何でもそろ。トイレや水など、ハイカーを応援するお店ばかりでお気軽にお声掛けを。特産の昆布を使用した商品が名物で、さまざまなお店でご用意しています。あなたはいくつ見つけられるか！？

普代浜園地キラウミ

かつてキャンプ場やレストハウスがあった場所に、東日本大震災後の復興事業により整備した公園。普代川北側には温水シャワー室やトイレのある休憩所、南側には東北お遍路標柱や産直施設がある。三陸沿岸では珍しい白砂の砂浜で、愛称のキラウミも、地元の中学校在学が命名した。

きよかわ はぐろこんげん とろくろろ
清河羽黒権現・藤九郎様

鳥居地区は、義経北行伝説が色濃く残る地域。清河羽黒権現は、義経を追手から守った清河・羽黒・権現の3名の山伏が祀られている。追手として義経と対峙した藤九郎盛長は、彼の人物に惚れた家来となり、病死により藤九郎として祀られたという。伝説では山伏が登場する最北地である。

宮沢賢治詩碑

1925年の三陸旅行で、賢治は、海岸沿いを徒歩と発動機船で旅行。「発動機船一」はこの船上のスケッチといわれている。諸説あるが、発動機船に乗船したのは堀内港ではないか、舞台はネダリ浜ではないかとの有力説から、「まついそ公園」「黒崎展望台」にそれぞれ石碑が建立されている。

三陸鉄道普代駅

みちのく潮風トレイルの踏破を考えている方は、拠点駅としてご利用ください。広い無料駐車場もあり鉄道以外の利用も◎。観光情報やトレイル情報はこちらで。併設する「アンテナショップあいで」には、特産品が充実し、旅のお土産に最適。夜はスナックの灯りに誘われて至福のひとつ時を。

ネダリ浜

黒崎の男性的な断崖の真下にあり、美しい景観で訪れた人々を癒す。黒々とした岩石の中、周囲とは一線を画すように不思議な雲田気を醸し出す真白な小島がある。なぜそこだけ白いのかは、諸説あるが、未だに解明されていない。また、知る人ぞ知る磯釣り聖地。休養所・トイレもあり。

うのとりじんじや
鵜鳥神社

普代村を訪れたらぜひ立ち寄りたい岩手屈指のパワースポット。卯子西山山頂に鎮座し、海の守り神、縁結びの神、安産の神として広く尊崇されている。義経北行伝説や縁結成就など数々の伝説や逸話が残る。選擇殿には、関東以北ではここと靖国神社でしかない大大宮を引けるおみくじあり。

う る べ や ま
宇留部山

普代村区間名物、沢の中を歩くポイント。
 標高差 180 m の山を登り下る。北側からは
 沢の渡渉から、南側からは沢登りからそれぞ
 れ始まり、ハイカーの冒険心をくすぐる。沢
 水で靴が濡れます。沢と並行する林道もあり
 、ルート選択は自己判断で。時期には熊と
 遭遇する可能性大。万全の装備と注意を。

普代水門

1972年着工1984年完成総工費35.6億円、総延長205m高さ15.5m。水門4基（ローラーゲート式）、陸閘2門（引戸式）はいずれも消防分署から遠隔操作で開閉する。越流はしたが、威力を削がれた津波が民家を襲うことはなかった。そばには、建設に尽力した元村長の顕彰碑が建立されている。

黒崎展望台

標高 150 m に位置し村屈指の景勝地。久慈市からの海岸線を一望でき「青の国ふだい」のゆえんとなる場所。春はツツジが見事に咲き誇り、夏は沖から真っ白なやませが押し寄せる様子をはっきりと見ることができ、文化庁の農林水産業に関する文化的景観の重要地域に指定されている。

卯酉山の結び松

漁の無事を家族が願掛けした結び松の風習が広まり、男女の縁結びの神として信仰されるようになったという。男は左手、女は右手で小枝を結び合わせ、枯れずに成長すれば願いが叶うとされる。奥宮周辺には瘤（コブ）のある松が多数見られ、多くの人々が願掛けをした事がうかがえる。

みちのく潮風トレイル ルートマップ



縮尺 1:20,000

0 1 2km

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものを、転載したものである。
(承認番号 平26情使、第202-GISMAP34548号)